



定例記者会見（2018.3.22）

3月 市長定例記者会見

日 時：平成30年3月22日（木）

午後1時30分から

場 所：杵築市役所本庁舎2階 大会議室

1. 発表案件

(1) 向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」落成式 （政策推進課）

(2) K i t - s u k i ^{えん}塩ジョイメニュー提供店の認定式
(健康長寿あんしん課)

(3) 杵築市立杵築中学校新校舎棟建築工事 安全祈願祭 （教育総務課）

(4) 杵築市保健医療福祉総合計画の策定 （福祉推進課）

(5) 「杵築ブランド」の東京発表会 （農 林 課）

2. その他の発表

「スポーツ合宿ガイドBOOK」の作成 （文化・スポーツ振興課）

3. 行事予定（平成30年3月末～平成30年4月）

次回記者会見（予定）

日 時：平成30年4月26日（木） 午後1時30分

場 所：杵築市役所本庁舎 大会議室



（記者発表①）

向野地区コミュニティーセンター「向野ふるさと館」落成式

【これまでの取り組み】

杵築市では、自分達の住んでいる地区の活性化や課題解決など、地区の実情に応じた取り組みを、住民自らが行うことができるよう、概ね旧小学校区毎の13地区に住民自治協議会を組織しています。そのうち、向野地区住民自治協議会は、「協働のまちづくり」の推進にあたり、積極的に取り組む自治協議会として、モデル地区に選定されています。

向野地区住民自治協議会では平成28年12月に15歳以上の全住民を対象としたアンケート調査を実施し、地区課題の掘り起こしを行いました。このアンケート結果から地区課題の解決に向け、協議会内でプロジェクトチームを発足し協議を重ね、平成29年11月に「向野地域計画」を策定しました。今後は、地区内の様々な諸問題の解決に向けて、活発に活動を行うよう計画されております。

【コミュニティセンター建設】

向野地区の活動拠点として、平成28年3月で閉校となった向野小学校跡地において、国の地方創生拠点整備交付金を活用し整備を行ってきました。

このたび、3月16日に向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」が完成し、以下のとおりに落成式を実施します。

今後はこの施設を拠点として、地域計画に沿って、住民が主体的に活動し、向野地区の共通の利益の増進や生活環境の保持改善、文化・福祉の向上と、豊かで住みやすい地域づくりの推進に努めていく予定です。

【落成式】

- ・日時 平成30年4月23日（月） 10：00～
- ・場所 向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」多目的ホール
(住所：杵築市山香町大字向野2639番地)

【施設の概要】

延床面積	：	435.75m ²
構造	：	鉄骨造平屋
事業費	：	設 計・・・ 10,139千円
		工事監理・・・ 4,806千円
		建築主体工事・・・ 86,741千円
		電気設備工事・・・ 10,178千円
		機械設備工事・・・ 19,190千円
合	計	131,054千円



施設：多目的ホール、調理室、売店、和室、シャワールーム
小会議室、事務室

【向野地区の概要】

- ・地区の人口：335人（平成30年2月末現在）
うち20才未満の人口：32人
65歳以上の人ロ：169人（高齢化率：50.45%）

【施設での主な活動】

地区の活動拠点として、地域計画に沿って活動を行います。

地区における各種会合、介護予防教室の開催や会食サービスなどサロン事業の実施による高齢者見守り、地区内の買い物弱者対策による売店運営などを主に行う予定です。

また、地区活性化事業として、地区で採れた農産物の集荷、ふるさと納税返礼品としての商品開発や移住希望者の受け入れ、研修や視察の受け入れなど对外交流も視野に入れ活動していきます。

【向野地域計画実施事業（平成30年度～36年度）】

自治協で4部会を組織し、各々の活動分野で活動を行います。

○地域づくり部会

地区文化祭の開催、防災避難訓練、資源ゴミ回収ステーションの設置、売店運営、移住者対策、広報活動など

○福祉部会

老人の集い、青少年健全育成、サロン事業（会食サービス、送迎サービス）など、子どもや高齢者の見守りについての事業実施

○文化教養部会

供養盆踊り、生涯学習教室の実施、地域伝統文化の継承など

○体育部会

ふれあいグラウンドゴルフ大会、パークゴルフ大会の開催、地区運動会の実施、生涯スポーツの取り組み（ウォーキング、登山など）

【地区公民館からコミュニティセンターへの移行について】

杵築市では、住民自らが地区の実情に応じた課題解決のため、地域づくり、地域福祉、生涯学習といった様々な地域活動を行う、住民活動の拠点の場としてコミュニティセンターを整備します。

現在の市内にある地区公民館を、順次コミュニティセンターへ移行し整備を行います。また、閉校となった小学校がある住民自治協議会においては、企業誘致やコミュニティセンターへの改修など検討し、整備します。



【拠点施設整備スケジュール】

平成29年度

○向野地区コミュニティセンター新築工事

平成30年度より運用開始

平成30年度～

○旧山浦小学校を山浦地区コミュニティセンターへ改修

平成30年度 実施設計

平成31年度 改築工事

平成32年度より運用開始

○旧東山香小学校をコミュニティセンターへ改修予定

平成30年度～ 東山香地区住民自治協議会で活動拠点としての改修案の検討

○旧上小学校をコミュニティセンターへ改修予定

平成30年度～ 上地区住民自治協議会で活動拠点として活用を検討

○その他の拠点施設整備について

・その他の地域については、地区公民館をコミュニティセンターへ順次移行します。

担当：政策推進課課

コミュニケーション・統計係（酒井）

TEL：0978-62-1804

向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」 外観写真

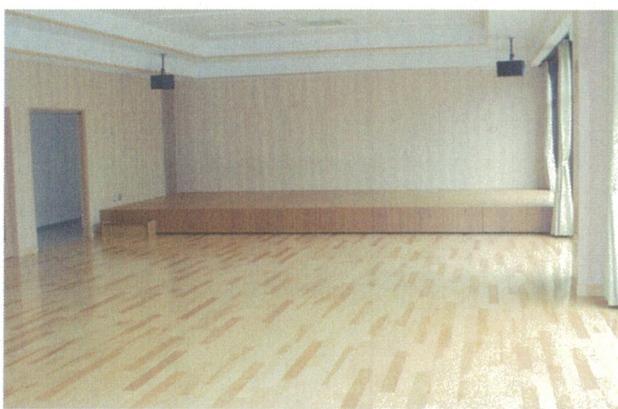


向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」 内部写真



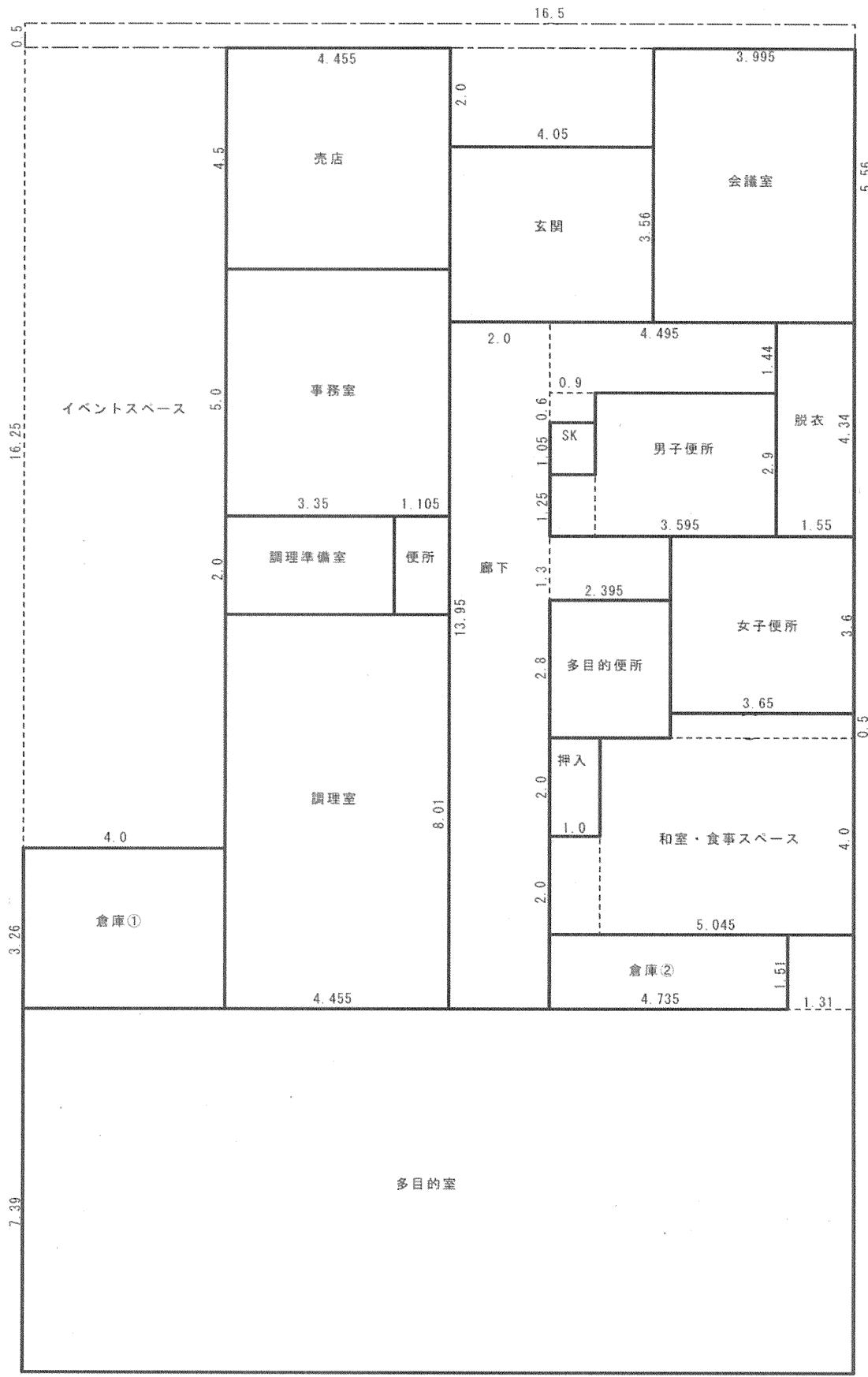
買い物支援のため売店を設置

移住体験のため、調理室とシャワー室を設置

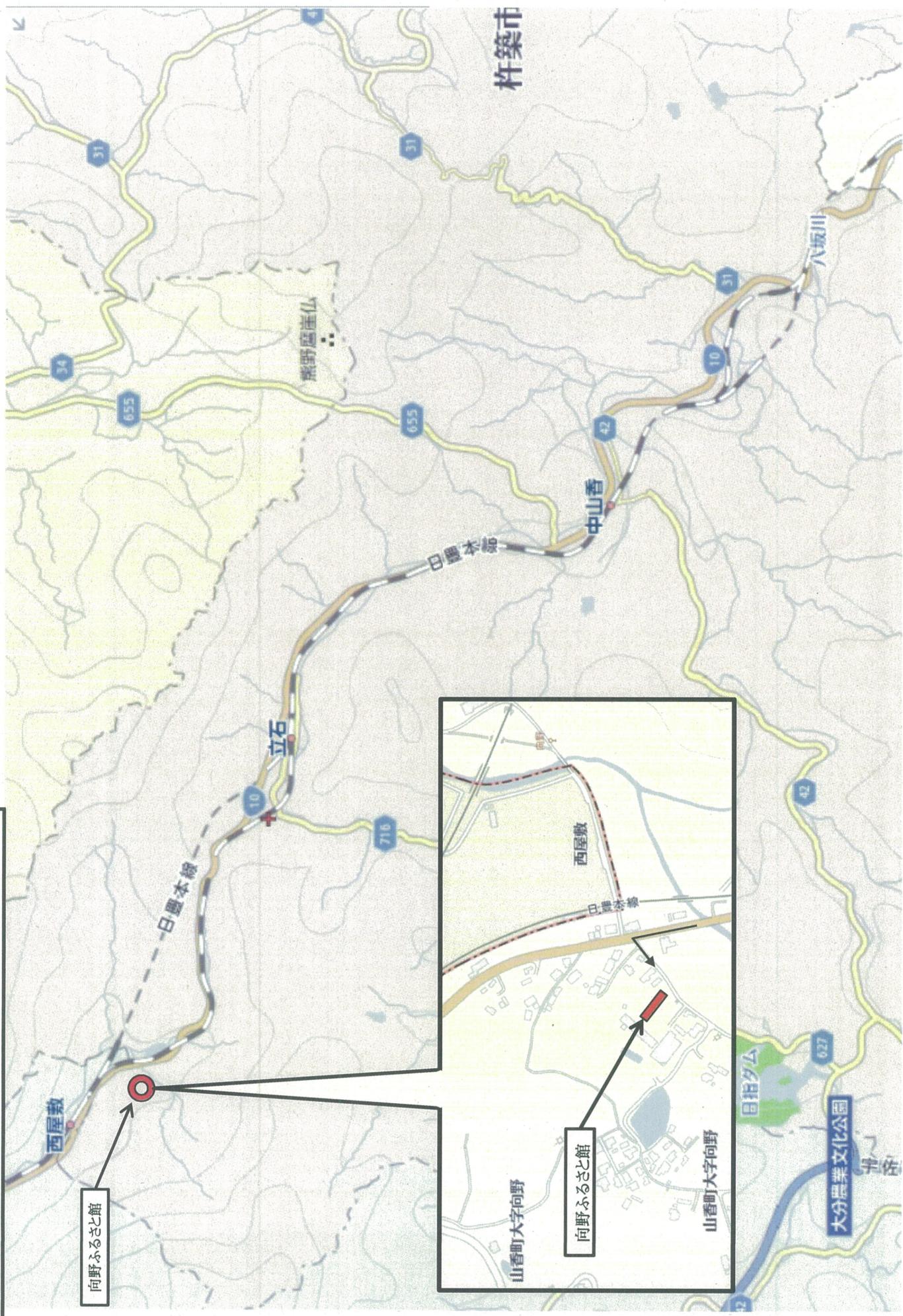


地域交流の場として多目的ホールを設置





向野地区コミュニティセンター「向野ふるさと館」位置図





(記者発表②)

きつと すきえん
Kit-suki 塩ジョイメニュー提供店の認定式

【目的】

杵築市では、心疾患の死亡率が高い現状や、女性の食塩摂取量が県平均より多いなどの背景があり、減塩に関する取組みの第1弾として、家庭でも”うす味”的な心掛けができるよう、昨年の9月に家庭向けの減塩レシピ集を作成しました。

今回は第2弾として、市民の方が外食で無理なく減塩食が味わえるよう「kit-suki 塩ジョイメニュー提供店」を認定しました。家庭での減塩のコツ、外食での環境整備を行うことで市民・商店街・行政が一体となって減塩対策に取り組み、健康寿命の延伸に繋げることを目指します。

【背景】

- ・杵築市国保被保険者（40～74歳）の通院の疾病のうち、高血圧性疾患が、受診率で1位、合計費用額で2位を占めています。
- ・杵築市国保被保険者新規透析導入者（H25～27年度）の原因疾患を見ると高血圧が約8割を占めています。
- ・平成28年度県民健康意識行動調査で、杵築市の塩分摂取量は、男性で14.2g（県平均14.7g）、女性11.6g（県平均11.3g）であり、女性の塩分摂取量が県平均より高く、国が示す目標量（成人1日あたり男性8g未満、女性7g未満）より多く摂取している可能性があります。

【認定式】

- ・日 時 3月29日(木) 15:00～
 - ・場 所 杵築市役所 本庁舎 2階大会議室
 - ・内 容 kit-suki 塩ジョイメニュー提供店に市長から認定証を交付します。
- 【kit-suki 塩ジョイメニュー提供店の概要】
- ・登録店舗 杵築市内飲食店7店舗（8メニュー）※認定順

café笑食、香鈴亭、芳の芽、喫茶紙ふうせん、



茶房一番館、海鮮亭ざこば、きつき漁菜館

提供店ロゴマーク

- ・必須条件 ①一食あたりの塩分量が3g未満であること
②杵築産の食材を使っていること
- ・推奨条件 一食あたりの野菜の使用量が150g以上であること

【今後の予定】平成30年度：スタンプラリーを実施

担当：健康長寿あんしん課

市民健康係（高戸）

TEL：0978-64-2540

杵築市基本情報報

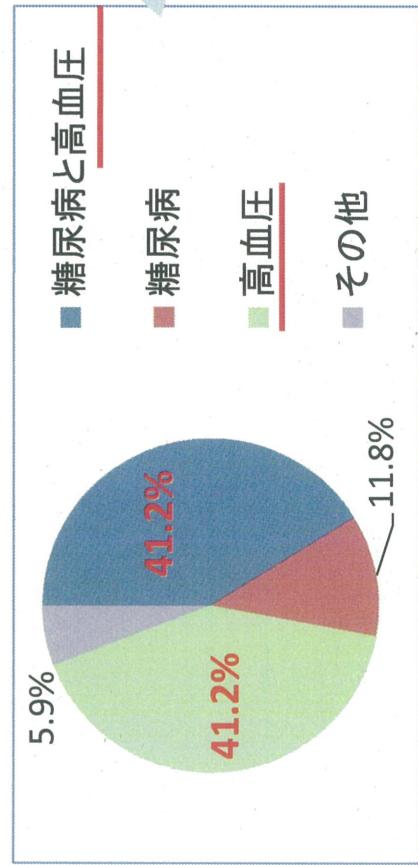
1. 杵築市標準化死亡比(H23～27年の平均)

	全死因 (総数)	全死因 (40～64歳)	悪性 新生物	心疾患	脳血管 疾患
杵築市(男性)	104.4	95.9	93.5	106.3	101.1
杵築市(女性)	103.5	91.8	85.9	99.3	94.3
大分県(男性)	100	95.9	94.6	94.9	98.5
大分県(女性)	105.3	91.9	95.5	99.7	105.9

出典：平成29年度保健所報
(大分県東部保健所)

* 標準化死亡比：各地域の年齢階級別人口と全国の年齢階級別死亡率により算出された各地域の期待死亡数とその地域の実際の死亡数との比を示す。
全国を100(基準値)として、100より大きいということは、その地域の死亡状況は全国より悪く、100より小さいということは、全国より良いということを意味します。

2. 杵築市国民健康保険者の新規透析導入者の原因疾患(H25年～27年度)



新規透析導入者17人のうち、
高血圧を原疾患とする方は
14人 (82.4%)
人工透析の医療費は
年間500～600万/人



減塩対策事業

目的：地域ぐるみで減塩に取り組む。
市民が減塩に関心を持ち、減塩を実践することができる。



市民の健康寿命の延伸

- 高血圧有病率減少
- 生活習慣病重症化予防による心疾患・脳血管疾患・透析の有病率減少

年 度	目標	事業内容
平成28年度	①家庭向け減塩メニューの開発	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭向けメニューの開発 <ul style="list-style-type: none"> ・開発委員会 4回 ・作業部会 2回
平成29年度	②飲食店の減塩メニューの普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭向け減塩メニューの普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児(1歳6か月児健診)の保護者に配布 ・保育園・こども園・幼稚園・小中学校の保護者に配布(12月～3月)
平成30年度	③飲食店の減塩メニューの開発と普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 減塩メニュー提供店の募集と認定 <ul style="list-style-type: none"> ・検討会 2回、飲食店向け説明会 1回 ・提供飲食店のリーフレット・ポスター作成 ・減塩メニューの普及啓発
平成31年度	④飲食店の減塩メニューの普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭向け減塩メニュー <ul style="list-style-type: none"> ・幼児(1歳6か月児健診)の保護者に配布

減塩対策事業



(飲食店のKit-suki(きつとすき) 塩ジョイメニュー開発事業)

事業目的

杵築市では、心疾患の死亡率が高いという現状や減塩に関する意識の低さ等の背景を踏まえ、市民・商店街・行政等が一
体となって減塩対策に取り組み、高血圧や糖尿病等の生活習
慣病有病率の減少、ひいては健康寿命の延伸を目的とする。

事業内容

- 1. 飲食店減塩検討委員会**
第1回：平成29年8月8日（火）
第2回：平成30年3月26日（月）

メンバー

事業背景

- 杵築市国保被保険者（40～74歳）の高血圧有病率は、
31.96%（県平均32.16%）で3人1人が高血圧で治療してい
る。
- 杵築市国保被保険者（40～74歳）の通院の疾病のうち
高血圧性疾患が受診率で1位、合計費用額で2位を占め
ている。
- 杵築市国保被保険者の新規透析導入者（H25～27年度）
の原因疾患有みると高血圧は17人中14人で82.4%を占めて
いる。
- 平成28年度県民健意識行動調査で、杵築市の塩分摂取
量は、男性14.2g（県平均14.7g）、女性11.6g（県平均
11.3g）であり、女性の塩分摂取量が県平均より多い。

事業効果

- 市民が減塩に関心を持ち、減塩を実践することができる。
- 飲食店が減塩に取り組むことで、地域ぐるみで健康づくりに取り組むことができる。



- 1. 飲食店減塩検討委員会**
第1回：平成29年8月8日（火）
第2回：平成30年3月26日（月）
- 2. 飲食店募集説明会**
日時：平成29年9月14日（木）
参加店舗：5店舗
- 3. 減塩ヘルシーメニュー認定飲食店**
- 4. 減塩ヘルシーメニュー認定式**
日時：平成30年3月29日（木）15時～
会場：杵築市役所2階大会議室
- 5. 広報啓発**
 - Kit-suki（きつとすき）塩ジョイグルメガイド作成・配布
 - ポスター作成・貼付
 - ニュースリース（定例記者会見、ホームページ、ケーブ
ル等）



(記者発表③)

杵築市立杵築中学校新校舎棟建築工事 安全祈願祭

【内 容】

杵築市内の中学校で最大の生徒数を有する、杵築中学校の校舎・体育館等は昭和40年代半ばに建設され老朽化が進んでいました。

改築計画を進めるなかで、旧校舎跡地において貴重な埋蔵文化財が発見されたため隣接地に新たに用地を確保し、文化財の保存を行いながら新校舎等の建築を行うこととなりました。

体育館・プール棟は来年度着工の予定で完成は平成32年3月頃を予定しています。

以前より広い敷地と効率的な建物配置により、安全性の向上と教育効果の増進・学校運営の効率化を図ります。

【日 時】 3月29日（木） 10：00～

【場 所】 杵築市立杵築中学校新校舎棟建設用地

（杵築市大字杵築665番地303外）

【内 容】 建設工事安全祈願祭

【工事概要】

□敷地面積 25,489 m²

□構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上4階建

□建築面積 2,606.27 m²

□延床面積 6,210.54 m²

（1階 2,586.66 m² 2階 1,967.99 m² 3階 1,598.43 m²

4階 57.46 m²）

□工 期 平成29年12月22日～平成31年3月16日

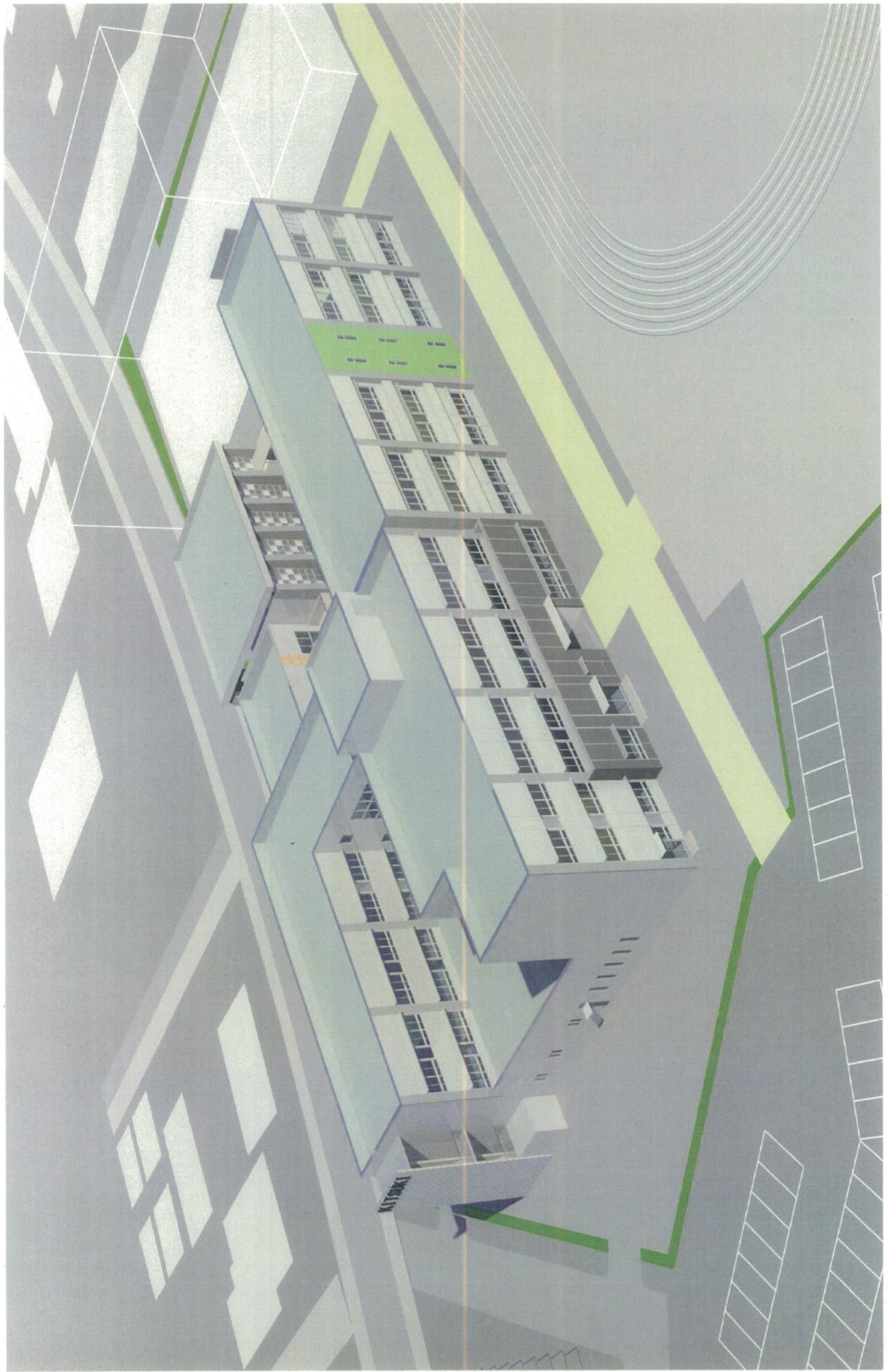
□総事業費 2,034,017千円

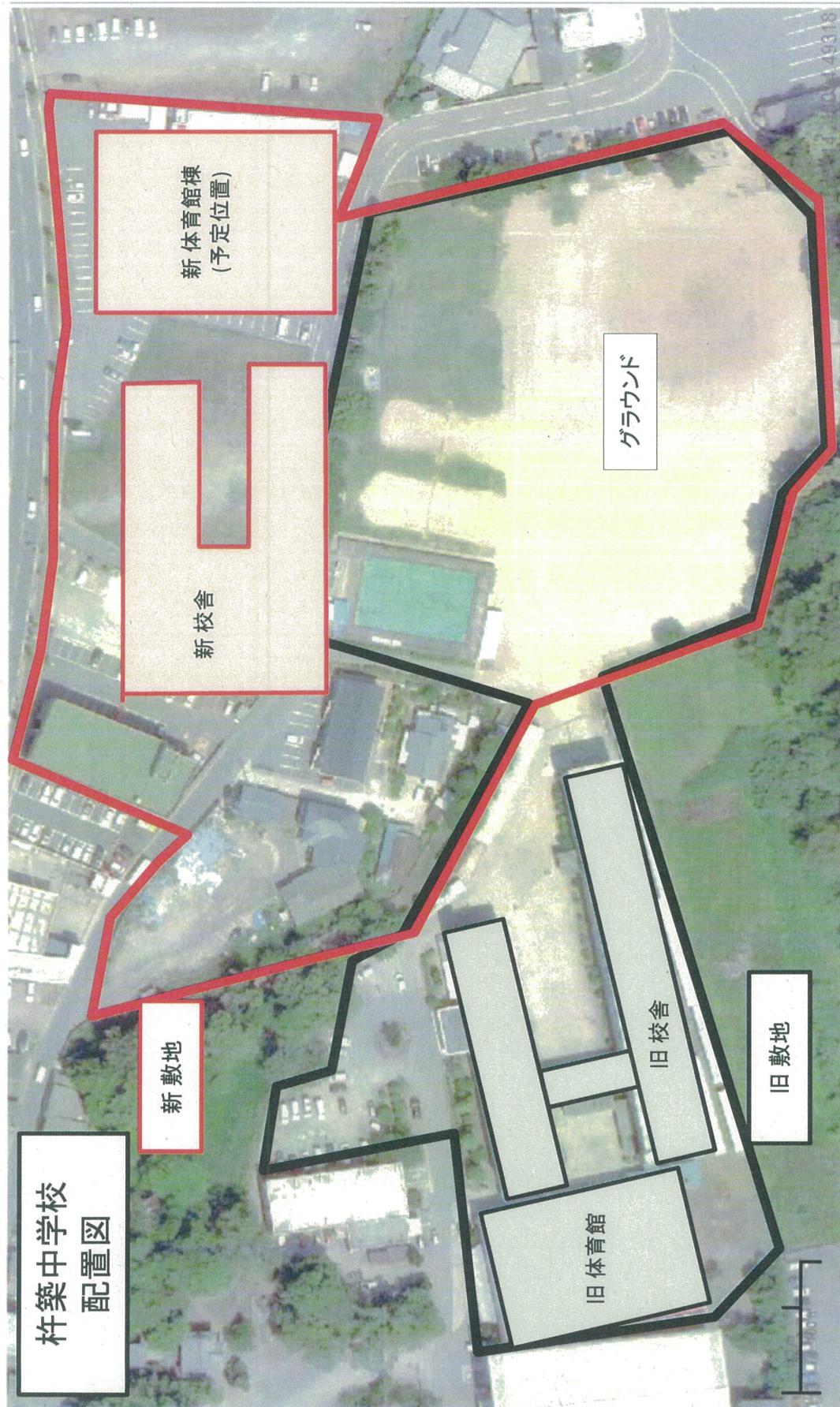
内 容	請 負 業 者
設 計	パシフィックコンサルタンツ(株)九州支社
工事監理	(株)松井設計
建築主体工事	(株)菅組
電気設備工事	鬼塚電気・木元電設建設工事共同企業体
機械設備工事	九電工・木元電設特定建設工事共同企業体

担 当：教育総務課

施設係（尾倉）

TEL：0977-75-2410







(記者発表④)

杵築市保健医療福祉総合計画の策定

地域共生社会の推進のため、全世代に対応した地域包括ケアシステムの構築という共通認識のもと、地域福祉計画、介護保険事業計画、障がい福祉計画等、市における各種のサービスの基礎となる各部門計画を一体化した総合的な計画として、「杵築市保健医療福祉総合計画」を本年度、県内で初めて策定しました。

【計画期間】 平成30年度から平成35年度までの6年

【目指すべき将来ビジョン】

子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」の実現を目指します。

また、高齢者に限らず、誰もが可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される全世代を対象とした地域包括ケアシステムの構築を目指します。

【施策の方向性】

- (1) 住民の自主活動の推進と協働のまちづくり
- (2) 包括的な相談支援体制の整備と自立に向けた支援
- (3) 生涯にわたる健康づくりの推進と医療提供体制の整備
- (4) 安心・安全に暮らせるまちづくりの推進

【具体的な内容】

- (1) 住民が主体的に地域課題を解決する仕組みづくりが可能となるよう住民自治協議会の活動を支援する「地域福祉コーディネーター」の配置並びに地域における個別課題を住民とともに早期に発見し早期に支援をすることで重度化を予防するための「相談支援包括化推進員」の配置を杵築市社会福祉協議会に委託します。
- (2) 子育て世代、高齢者、障がい者、生活困窮など、支援が必要な人それぞれのライフステージに合わせて縦割りではない、包括的かつ継続的な支援を可能とする「全世代対応型地域包括支援センター」の整備を目指します。

担当：福祉推進課

地域包括ケア推進係（北崎）

TEL：0977-75-2405 (148)

杵築市保健医療福祉総合計画について



- 地域包括ケアシステム強化法に基づく社会福祉法の改正に伴い、市町村地域福祉計画は、福祉の各分野における共通事項を定めた各計画の上位計画と位置づけられました。
- 地域共生社会の推進のためにには、市における各種福祉サービスの基礎となる各部門計画が、全世代に対応した地域包括ケアシステムの共通認識のもと、一体的に策定される必要があります。平成30年には、介護保険事業計画、障がい福祉計画等、複数の計画が改定時期を迎えることもあり、これらを総合的な地域福祉計画として一體化し、**杵築市保健医療福祉総合計画**を策定する。

策定計画

地域福祉計画、高齢者福祉計画・介護保険事業計画・障がい福祉計画・成年後見制度利用促進基本計画、子どもとの貧困対策推進計画、健康づくり計画(健康増進計画・食育推進計画)、自殺対策計画、国保特定健診検診等実施計画、国保データヘルス計画、生活困窮者自立支援計画、地域医療を守る取り組み計10計画と1つの取り組み

策定委員

学識経験者、保健医療関係者、福祉関係者、被保険者代表者、市議会議員、関係行政機関職員等 20名

関係課

福祉推進課(事務局)、市民課、健康長寿あんしん課、子ども子育て支援課、医療政策課、学校教育課

スケジュール





(記者発表⑤)

「杵築ブランド」の東京発表会

日本を代表する企業が集積する丸の内・大手町地区で「杵築ブランド」東京発表会を開催します。杵築市の魅力や優れた商品を、首都圏の消費者やビジネスパーソンに紹介し、評価を得て、今後の杵築ブランド戦略に反映することを目的に開催します。

【開催日時】 平成30年3月27日（火） 18:30～20:30

【開催場所】 3×3lab future（サンサンラボ フューチャー）
東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワービル・JXビル 1階

【開催内容】

第1部：杵築ブランド発表会

①杵築ブランド取り組みの紹介

永松市長と司会者の会話で、杵築ブランドの取り組みを紹介。

②杵築の新商品の紹介

杵築市産の紅茶と緑茶、ほうじ茶を使った「杵築のお茶菓子」（お茶サブレ、お茶ダコワーズ）を商品化しました。商品開発に協力いただいたソラシドエアの皆さんと商品開発の秘話を紹介し、参加した皆さんに試食していただきます。

③地域商社のご紹介 4月より杵築市で発足する地域商社を紹介

第2部：交 流 会

杵築市の食材を使った料理をビュッフェスタイルで提供し、杵築市を紹介する

【参 加 者】

首都圏の百貨店、スーパーなどの食品関連企業、大分県とゆかりのある企業、今年連携してイベントを行った企業、包括連携協定を結んだ大学、食品関連のマスコミ等 50 名程度が参加する。

担当：農林課

ブランド・世界農業遺産推進係（板井）

TEL：0978-62-1809(内 151)



(その他)

「スポーツ合宿ガイドBOOK」の作成

【目的】

市内のスポーツ施設を利用して実施するスポーツ合宿やスポーツ大会に参加する団体に、市内の宿泊施設の利用を促進し、交流人口の拡大を図り、地域の活性化を目的とするため「スポーツ合宿ガイドBOOK」を作成しました。

【内 容】

市内 17 カ所のスポーツ施設と、市内 9 カ所の宿泊施設の紹介および 1 人 1 泊 1,000 円の補助を行う「杵築市スポーツ合宿等開催補助金」を紹介するガイドBOOK を 1 万 5 千部作成しました。

市外の競技団体等に配布したり市公式ウェブサイトに掲載し、市外からのスポーツ合宿や大会の誘致に活用します。

また、市内の各スポーツ施設や宿泊施設、各庁舎でも配布します。

なお、市営スポーツ施設の利用予約は、一般の方は通常 2 ヶ月前からの受付ですが、スポーツ合宿の方は 6 ヶ月前から受付を行うことで、スポーツ施設の利用優遇を行っています。

【今後の取り組み】

スポーツコンシェルジュ（地域おこし協力隊）が、旅行会社や大分県体育協会加盟の競技団体を訪問し、BOOK を活用して、更なるスポーツ合宿や大会の誘致を行います。

【補助利用の実績数】※補助開始年度（平成 28 年度 7 月）

	平成 28 年度	平成 29 年度
利 用 団 体	31 団体	65 団体
補 助 対 象 人 数	846 人	2,669 人
補 助 総 額	846,000 円	2,669,000 円
補 助 対 象 者 の 宿 泊 費	4,581,800 円 (市内 6 宿泊施設)	23,352,374 円 (市内 8 宿泊施設)

（平成 29 年度は H30.2 月末現在）

担 当：文化・スポーツ振興課

スポーツ振興係（佐藤）

T E L : 0978-63-5558

杵築市スポーツ合宿等補助制度実績表				
月	平成28年度		平成29年度	
	人数	団体数	人数	団体数
4月			61	6
5月			44	1
6月			261	7
7月	37	2	273	11
8月	255	8	1,337	16
9月	49	2	411	9
10月	99	2	27	1
11月	49	3	99	1
12月	48	2	36	3
1月	153	8	94	8
2月	16	1	26	2
3月	140	3		
合 計	846	31	2,669	65

競技別団体数			
	競技名	平成28年度	平成29年度
1	サッカー	12	18
2	バレーボール	1	8
3	バスケットボール		4
4	テニス	1	1
5	卓球	10	8
6	剣道	2	4
7	空手	2	2
8	柔道		1
9	ウインドサーフィン		7
10	野球	2	4
11	アーチェリー	1	2
12	アルティメット		1
13	フットサル		4
14	フットベースボール		1
	合 計	31	65

地域団体数	平成28年度	平成29年度
大分県内	15	26
大分県外	16	39

県外団体内訳	平成28年度	平成29年度
福岡	9	11
佐賀	2	1
長崎	1	
熊本	1	1
宮崎		10
鹿児島		3
山口	1	3
広島		1
岡山	1	
大阪		6
京都		3
中国河北省	1	
合 計	16	39

杵築市スポーツ合宿等補助制度

杵築市内のスポーツ合宿・スポーツ大会(以下『合宿等』)を補助します！

対象者：小学校・中学校・高等学校・大学・高等専門学校・専修学校の児童、生徒及び学生で構成するスポーツ系の団体。
*杵築市から他の補助をもらっていないこと。

対象事業：①合宿等が市内の施設において開催され、市内の宿泊施設を利用している。
②合宿等が営利を目的としていないこと。

補助金額：児童及び生徒の延べ宿泊数×**1,000円** *1回につき**20万円**を限度。

《申請から補助金支払までの流れ》

STEP①

合宿等団体が『申請書』を提出。
(実施の**15日前**までに提出)
*補助金交付申請書(押印必要)
*宿泊計画書
*収支予算書
*日程表(大会内容、合宿日程等)

市役所に提出

STEP②

市役所より補助金交付決定。
開催補助金変更承認申請書提出。
(交付決定内容に変更・中止の場合)

スポーツ合宿・大会の実施

STEP③

合宿等団体が『実績報告書』を提出。
(終了後**30日以内**に提出)
*補助金実績報告書(押印必要)
*収支決算書
*宿泊証明書(施設より押印必要)
*請求書
*アンケート

STEP④

補助金額の確定。
指定口座へお振り込み。

《お問い合わせ連絡先》

杵築市商工観光課 商工労政係

〒873-0001 大分県杵築市大字杵築 377 番地1
電話：0978-62-1808 FAX：0978-63-3833



行事予定表

3月 行事予定

日 時	行 事 名 (内 容)	場 所	お問い合わせ先
23日(金) 10:00～	杵築市内小学校卒業式(10校) 八坂、東、大内、杵築、北杵築、護江、豊洋、山香、立石、大田の10小学校で実施されます。	各 中 学 校	学 校 教 育 課 0977-75-2411
24日(土) 8:45～ 16:00	第8回杵築市地域医療フォーラム ・パネルディスカッション ・基調講演 ・ミニシンポジウム 他	山香庁舎 3階 多目的ホール	山香病院事務室 0977-75-1234
24日(土) ～25日(日)	新杵築市図書館開館 開館記念イベント 24日 13:00～ 落成式 14:00～ テープカット 14:00～ 本の貸出開始 14:20～ 記念講演 25日 10:00～ 開館 ※両日とも「きつきを味わう」飲食・くつろぎコーナー(市内の飲食店が出店)が設置されます。	新杵築市立図書館	市 立 図 書 館 0978-62-4362
27日(火) 14:30～ 16:00	平成29年度認知症講演会 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会の実現を目指し、認知症の方やその家族を支えるための理解や協力の必要性について。	杵築市健康推進館	地域包括支援センター 0978-62-3131(杵築) 0977-75-2402(山香)
27日(火) 18:00～ 20:00	杵築ブランド東京発表会 杵築ブランド認定品の紹介を行います。ブランド推進をして2年が経過。ラインナップも14品目へ増え今後の販路拡大に繋げます。	3×3lab future (東京都千代田区大手町1-1-2 大手町タワービル・JXビル1階)	農 林 課 0978-62-1809
29日(木) 10:00～	杵築中学校起工式 杵築市立杵築中学校新校舎棟の建設工事安全祈願祭を行います。	杵築中学校新校舎 棟 建 設 用 地 (大字杵築665番地303外)	教 育 総 務 課 0977-75-2410
29日(木) 15:00～ 17:00	きっとすき減塩メニュー提供店認定式 市民の方が外食で無理なく減塩食が味わえるよう「kit-suki 塩ジョイメニュー提供店」を認定しました。	杵 築 市 役 所 第 2 会 議 室	健康長寿あんしん課 0978-64-2450



4月 行事予定

日 時	行 事 名 (内 容)	場 所	お問い合わせ先
10日(火) 10:00～	杵築高校入学式 杵築高校入学式が実施されます。	杵 築 高 校	杵 築 高 校 0978-62-2037
11日(水) 10:00～	市内中学校入学式 杵築、宗近、山香の3中学校で実施されます。	各 中 学 校	学 校 教 育 課 0977-75-2411
12日(木) 10:00～	小学校入学式 八坂、東、大内、杵築、北杵築、護江、 豊洋、山香、立石、大田の10小学校 で実施されます。	各 小 学 校	学 校 教 育 課 0977-75-2411
23日(月) 10:00～	向野地区コミュニティセンター落成式 住民が主体的に地域づくり活動や生涯学習に取り組めるよう、向野地区コ ミュニティーセンター「向野ふるさと 館」が平成30年3月16日に完成し たので落成式を行います。	旧向野小学校跡地	山 香 振 興 課 0977-75-2401
28日(土) 14:00～ 15:30	新杵築市立図書館オープン企画 人形劇団「かじまやあ」の公演 旅芸人チャンダラーと弟子の小太郎 がくりひろげる楽しい冒険活劇「チャ ンダラー」が公演されます。	杵 築 商 工 会 館 2 階 ホ ー ル	図書館を実現する 会事務局 0978-63-0261